

カだめしミニプリント

国語【読むこと】③

年

組

番

名前

1

次は、『たったひとりの伝説』という物語のはじめで、「おじいちゃん」に届いた外国語の手紙を見せられた「ぼく」について書かれた場面の一部です。

ア

イ

ウ

の中に入る人物を、本文中の言葉を使ってそれぞれ書きましよう。

「読まなくても、見るだけでいい」

おじいちゃんに言われ、ぼくは三枚の紙をひととおり見た。そして、

「やっぱり何を書いてあるか、わかんないよ」

と言って、すぐに紙をおじいちゃんに返した。

もしもそのとき、部屋に母さんがいたら、とんでもないことになっていただろう。

ア

はこれくらいのことでも、顔をまっ青さおにして

イ

にあやまるか、さも

なければまっ赤になって、こんなふうに言って

ウ

をしかる。

「なんですか、その態度は。おじいさまに、『やはり、わかりません』と言いなおしなさい！」

でも、母さんはそこにはいなかった。

(斉藤洋「たったひとりの伝説」による。)

ア

イ

ウ

年

組

番

名前

解答

1 次は、『たったひとり伝説』という物語のはじめで、「おじいちゃん」に届いた外国語の手紙を見せられた「ぼく」について書かれた場面の一部です。

ア

イ

ウ

の中に入る人物を、本文中の言葉を使ってそれぞれ書きましよう。

「読まなくても、見るだけでいい」

おじいちゃんに言われ、ぼくは三枚の紙をひととおり見た。そして、

「やっぱり何を書いてあるか、わかんないよ」

と言って、すぐに紙をおじいちゃんに返した。

もしもそのとき、部屋に母さんがいたら、とんでもないことになっていただろう。

ア

はこれくらいのことでも、顔をまっ青にして

イ

にあやまるか、さも

なければまっ赤になって、こんなふうになって

ウ

をしかる。

「なんですか、その態度は。おじいさまに、『やはり、わかりません』と言いなおしなさい！」

でも、母さんはそこにはいなかった。

(斉藤洋「たったひとり伝説」による。)

ア
母さん

イ
おじいちゃん

ウ
ぼく